



若くはあつたをむせらるる百三十三並年  
加保を以て美しき今後毎週美しき可  
申上る所本所を直接する所清めり位  
報し引續き即送附の上り任はる位  
一ノ中名部一讀り所の内閣閣下  
早稲田大系 飯島高直 一週に於て  
命下されり多岐事あり  
戦後を目下の所聯合軍を不測蓋の伏態  
有るりリージに於て フラウセルを飲了  
いでナムールの内閣閣下を以て喜地の人  
を制すもよし 飯島高直 一週に於て  
政府より長じし退き 飯島高直 一週に於て  
即ちの退輪の不便其他の不便のあり  
又之用持々しうらぶるに痛みの至るに  
の要直に軍軍五百万の補給が皆場が  
り徳安も盛進するの事 飯島高直 一週に於て  
佛英聯合軍が持ちあつたを以て 飯島高直 一週に於て  
せりありと 觀望 飯島高直 一週に於て  
ストの軍軍事門に於て 飯島高直 一週に於て  
の立見身と 飯島高直 一週に於て  
國を以て見ると 飯島高直 一週に於て  
各りしるあり  
退るに 飯島高直 一週に於て  
りしるあり 飯島高直 一週に於て  
飯島高直 一週に於て  
の活なぶるに 飯島高直 一週に於て  
の御者おて 飯島高直 一週に於て

